724	民商法雑誌45巻３号（昭和36（1961）年12月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻２号］第１審判決の仮執行宣言に基づいて強制執行がなされた場合と控訴審の本案判決	加納実	120,000	415	33	448	41	3	44
725	民商法雑誌45巻３号（昭和36（1961）年12月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻２号］罹災都市借地借家臨時処理法第11条と借地法第６条第２項	後藤清	120,000	664	53	717	66	5	71
726	民商法雑誌45巻４号（昭和36（1961）年１月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻３号］罹災都市借地借家臨時処理法第２条により設定された借地権に借地法第６条の適用があるか	後藤清	120,000	415	33	448	41	3	44
727	民商法雑誌45巻５号（昭和36（1961）年２月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻４号］売買契約の価格と履行期における市価との差額は通常生ずべき損害といえるか	植林弘	120,000	746	60	806	75	6	81
728	民商法雑誌46巻１号（昭和37（1962）年４月15日号）	〔座談会〕民法一部改正をめぐって一附　民法の一部を改正する法律	澤井種雄	120,000	788	63	851	79	6	85
729	民商法雑誌46巻１号（昭和37（1962）年４月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻６号］漁業免許当時設立されていなかった漁業協同組合の漁業法第14条第４項、第７項による漁業権共有請求権の有無	岩井萬亀	120,000	498	40	538	50	4	54
730	民商法雑誌46巻１号（昭和37（1962）年４月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻６号］自筆遺言書の日附・署名・捺印の方式	福島四郎	120,000	415	33	448	41	3	44
731	民商法雑誌46巻１号（昭和37（1962）年４月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻６号］順次なされた所有権移転登記の中間取得者のみを被告とする抹消登記手続請求の許否	山口友吉	120,000	498	40	538	50	4	54
732	民商法雑誌46巻１号（昭和37（1962）年４月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻６号］不法に抹消された抵当権設定登記の回復登記と登記上利害関係を有する第三者の承諾義務	杉之原舜一	120,000	746	60	806	75	6	81
733	民商法雑誌46巻２号（昭和37（1962）年５月15日号）	〔座談会〕『建物の区分所有等に関する法律』をめぐって一附建物の区分所有等に関する法律	木下忠良	120,000	746	60	806	75	6	81
734	民商法雑誌46巻２号（昭和37（1962）年５月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻７号］一時使用のための借地権の事例	谷田貝三郎	120,000	664	53	717	66	5	71
735	民商法雑誌46巻２号（昭和37（1962）年５月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻７号］時価と代金が懸絶する売買の認定が経験則に違反するとされた事例	澤井種雄	120,000	912	73	985	91	7	98
736	民商法雑誌46巻３号（昭和37（1962）年６月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻８号］１　裁判所に賃料の確定を請求し得べき場合　２　右請求に基く賃料確定の方法	後藤清	120,000	415	33	448	41	3	44
737	民商法雑誌46巻４号（昭和37（1962）年７月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻９号］１　一時使用のための借家権の事例　２　一時使用のための借家権といえるためにはその期間が１年未満でなければならないか	植林弘	120,000	746	60	806	75	6	81
738	民商法雑誌46巻４号（昭和37（1962）年７月15日号）	〔判例批評〕［最高裁民集15巻９号］１　所得税法第９条第１項第８号にいう収入金額の意義　２　譲渡資産上の抵当権を抹消するための第三者の債務の弁済は所得税法第11条の４の雑損か　３　譲渡資産上の抵当権を抹消するための第三者の債務の弁済に要した費用は所得税法第９条第１項第８号の経費にあたるか	浦谷清	120,000	664	53	717	66	5	71